

資料A 調査書の学年毎の取扱いと不登校との関係について

4. 12. 27
 第6回奈良県立高等学校入学者選抜検討委員会
 資料 4-1

	都道府県	調査書学年毎比率			備考	小中学校不登校率の差 (%)
		1年	2年	3年		
第1学年を含まない	山形県	0	0	1		3.25
	東京都	0	0	1		3.50
	福井県	0	0	1		2.64
	長野県	0	0	1		4.02
	静岡県	0	0	1		4.21
	愛知県	0	0	1		4.04
	三重県	0	0	1		3.34
	兵庫県	0	0	1		4.24
	鳥取県	0	0	1		3.07
	福岡県	0	0	1		4.06
	鹿児島県	0	0	1		3.92
	神奈川県	0	1	2		3.35
	富山県	0	1	2		2.72
	奈良県	0	1	2		3.91
第1学年を含む	青森県	1	1	1		3.79
	宮城県	1	1	1		4.55
	福島県	1	1	1		3.54
	茨城県	1	1	1		3.87
	栃木県	1	1	1		4.62
	群馬県	1	1	1		3.55
	千葉県	1	1	1		2.94
	新潟県	1	1	1		3.63
	山梨県	1	1	1		4.14
	滋賀県	1	1	1		3.29
	京都府	1	1	1		3.18
	広島県	1	1	1		3.47
	山口県	1	1	1		4.04
	徳島県	1	1	1		4.24
	愛媛県	1	1	1		3.43
	佐賀県	1	1	1		3.28
	長崎県	1	1	1		3.67
	沖縄県	1	1	1		3.22
	岐阜県	1	1	2		3.59
	和歌山県	1	1	2		3.12
	島根県	1	1	2		3.63
	高知県	1	1	2		4.63
	熊本県	1	1	2		4.45
	大分県	1	1	2		4.45
	大阪府	1	1	3		3.89
	岩手県	1	2	3		3.12
	北海道	2	2	3		4.53
	秋田県	9	9	13		3.48
	岡山県	9	9	13		2.71
	香川県	9	9	26		3.43
	その他	埼玉県				各高校・学科等で設定
	石川県				非公表	3.93
	宮崎県				非公表	3.35

(全国値3.7%)

調査書の学年毎の比率

第1学年を含まない	第1学年を含む	その他
14都県	30道府県	3県

t-検定: 等分散を仮定した2標本による検定

	1年なし	1年あり
平均	3.5922	3.7163
分散	0.2918	0.2877
観測数	14	30
プールされた分散	0.289	
仮説平均との差異	0	
自由度	42	
t	-0.713	
P(T<=t) 片側	0.2399	
t 境界値 片側	1.682	
P(T<=t) 両側	0.4799	
t 境界値 両側	2.0181	

「1年なし」「1年あり」の間に、小学校から中学校への不登校増加率に統計的な差異があるとは認められない。(5%水準)